

26 空 手 道

1 名称 第19回高岡市民スポーツ大会 空手道競技大会

2 主管 高岡市空手道連盟

3 場所 高岡市ふくおか総合文化センター (Uホール)

4 日時 令和6年5月6日 (月・祝)

- | | |
|-----------------|------------|
| 1, 大会役員・選手集合 | 8:30 |
| 2, 審判会議(補助員打合せ) | 9:00 |
| 3, 開会式 | 9:30 |
| 4, 競技開始～競技終了 | 9:40～16:00 |
| 5, 閉会式 | 16:00 |

5 種目

個人組手・個人形	団体組手
小学生 1年生～6年生	小学生低学年
中学生男子	小学生高学年
中学生女子	中学生
少年男子・成年男子	
少年女子・成年女子	

6 表彰 (1) 第3位まで表彰する。(小学生の3位決定戦は行わない)

7 競技規定 (1) (公財)全日本空手道連盟競技規定及び大会申し合わせ事項による。

(2) 競技方法

共通 (ア) 登録された選手の交代は認めない。

(イ) 組手競技、形競技ともトーナメント方式で行う。

組手 (ア) 競技時間は、小中学生1分30秒フルタイムとし、6ポイント差がついた場合、又は競技終了時にポイント数が多い場合、ポイントが同数の場合はポイント先取者が勝者となり、引分時は判定により勝者を決定する。競技時間は、少年成年2分フルタイムとし、8ポイント差がついた場合又は競技終了時にポイント数が多い場合、ポイントが同数の場合はポイント先取者が勝者となり、引分時は判定により勝者を決定する。

(イ) メンホー口元に検定シールドまたはそれに準じたものを貼り付ける。

※事前に準備する事。

形 (ア) 赤、青のフラッグ方式とする。

(イ) 演じる形については次の通りとする。

	成年・高校・中学生		小学生
	個人戦	備 考	
1・2回戦	第1指定形	同一形でも異なる形でもよい	1・2回戦では基本形同一形でも異なる形でもよい。
3 回 戦	第2指定形	同一形でも異なる形でもよい	1・2回戦で使用した形以外の自由形。
準決勝戦	第2指定形		
決勝戦	自由形	準決勝までに使用した以外の形	同一形を繰り返して演武してもよい。

(ウ) 準決勝までは2人同時に演武し、決勝のみ1人ずつ演武する。

(3) その他

- ・組手競技は(公財)全日本空手道連盟指定の安全具を着用すること。
- ・メンホー(VI・VII)・拳サポーター・プロテクター・ファールカップ等全空連検定品のシンガード、インステップガードも装着すること。
- ・赤、青拳サポーターは赤の競技者は赤色を、青の競技者は青色を
- ・男子組手出場者はファールカップ着用、小学生1・2年生は指導者判断とする。
- ・赤帯・青帯は各自用意すること。

- 8 審判員 審判員は富山県空手道連盟所属の審判員編成団により実施する。
- 9 傷害処置及び対策 (1) 選手は、本大会開催1週間以内に各自の責任において健康診断を受け医師の許可を受けておくこと。
(2) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をする。
- 10 参加資格 (1) (公財)全日本空手道連盟会員並びに富山県空手道連盟会員であること。
未登録者はエントリーまでに会員登録を済ませておくこと。
- 11 参加料 1名 2,000円
- 12 申込み 3月31日(日)までに、高岡市空手道連盟事務局 宛 (〆切済)
- 13 その他 (1) 服装
(ア) 選手はよく洗濯された白の空手着とする。
金属類のヘアバンドやヘアピンなどの着用は一切認めない。
2個のヘアゴムバンドは身につけてよい。
(イ) 監督・コーチについては空手着または全空連ジャージを着用すること。
(ウ) 選手はフルネームを記載したA4程度サイズの布のゼッケンを道着に縫着すること。
- (2) 注意事項
(ア) 各コートでの受付時間に遅れた場合は棄権となるので特に注意。
(イ) 参加選手はスポーツ傷害(安全)保険などに加入していること。